

SEのためのイラスト教室【会場】（4122191）

SEの仕事では、相手に自分の思いを伝える場面が数多くあります。この講義はSEの私自身が試行してきたことをお伝えするものです。効果的なイラストは、自身が「思考を整理」し、「言いたいことを表現」し、自らも「笑顔で楽しむ」という相手に伝えるための潤滑油となってくれます。

開催日時	2022年7月13日(水) 10:00-17:00
カテゴリー	業務遂行スキル 専門スキル
講師	木村章一 氏 （クロスエバンジェ 代表） 株式会社富士通関西システムエンジニアリング、富士通ナレッジハンター（同社内職種）を経て、2019年富士通株式会社定年退職。 ・ NPO法人 日越親善協会副理事長 ・ 西宮市少林寺拳法連盟理事長 ・ 武庫川女子大学少林寺拳法部監督 ・ 書道家 ・ 漫画家
参加費	J U A S 会員/ITC：33,800円 一般：43,000円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み） 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（日本橋堀留町2丁目ビル2階）
対象	相手に自分の思い等を伝える仕事をしているSE 初級
開催形式	講義・個人演習
定員	15名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	・ お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。 ・ 当日は筆記用具をご持参ください。
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9568
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

会場のみ（オンラインなし） **【Co-lab-po（2 階会議室）施設利用にあたっての取り組み】**

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

当日は筆記用具をご持参ください。

SEの仕事では、相手に自分の思いを伝える場面が数多くあります。
文章に加えて図表やグラフを入れるものの、なかなか伝わり難い時、ちょっとしたイラストを挿入することで「わかりやすい」、「親しみやすい」という効果をもたらすことができます。
この講義はSEの私自身が試行してきたことをお伝えするものです。
効果的なイラストは、自身が「思考を整理」し、「言いたいことを表現」し、自らも「笑顔で楽しむ」という相手に伝えるための潤滑油となってくれます。
ともすれば技術論になりがちなこのテーマですが、あえてパソコンは使用せず、その考え方や描写技術の組み立てについて講義を進めます。古典的技術やPhotoshopに代表されるペイントソフトのレイヤー技術の活用シーンなど、紙による演習も交えて、「こういうやり方もあるか」と思える楽しい講義を進めます。

※当日は筆記用具をご持参ください☒ ※

■主な内容

1 __ 概論

1. SE作業でのイラスト利用シーン

- 1) グラフィックレコーディング
- 2) 設計書
- 3) 手順書（マニュアル）
- 4) 拡販資料
- 5) 講習資料 ほか

【演習1】書き出してみよう

- ・自分がやりたい活用シーン
- ・実際のシナリオだて

2. イラストの力

- 1) 欲しい挿入絵と全体の統一感
- 2) 見てわかるプロセスの短絡化
- 3) 親和性と訴求力と
- 4) 言葉で表現されていない部分の気づき

※グラフィックレコーディングでの場面

3. キャラクター

【演習2】描いてみよう

- ・メインキャラクター
- ・ボケ、ツッコミ、悪役

2__技術

1. 古典的技術の考え方応用

- 1) 水彩画の描き方
- 2) 油絵の利点
- 3) 版画のプロセス

2. 漫画家の世界

- 1) ストーリー漫画とギャグ漫画
- 2) 劇画
- 3) アニメーション
- 4) 鉛筆画マンガ

3. 素材

- 1) 基本はクロッキー
- 2) 葛飾北斎に学ぶ
- 3) インターネット活用

【演習3】ネットを見て描いてみよう

4. レイヤー

- 1) レイヤーの考え方
- 2) （私のやり方）手書きレイヤー
- 3) レイヤーの活用例

5. ペジエ曲線

- 1) 慣れない難しい
- 2) とりあえず形を
- 3) パーツの活用でバリエーション

3__まとめと実習

- 1) 注意点
 - ・ふざけていると怒る人
 - ・軽く見られる
- 2) 重要点
 - ・描き手と読み手
 - ・ドキュメントシナリオ
 - ・ここで何を伝えるか

【演習4】自分でテーマを見つけて描いてみよう

3) 総評